

科目名 (科目番号)	医療保健学 総合セミナー (時間割参照)	教員名 山本 哲也 他	学科等	臨床検査	必修	履修年次	1
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			授業形態	演習	オフィスアワー	各担当教員シラバス参照	
授業概要	「大学生活と大学における学び」では、高校と大学における学びをつなぎ、大学生活および授業等への円滑な移行に必要な基本的な知識とスキルについての学習等を行う。また、「臨床検査学における学び」では、学内実習への円滑な導入に必要な基礎知識や基本的スキルの学習、臨床検査学の学習に必要な基礎知識の学習を行う。さらに、「臨床検査技師のためのキャリア支援」では、臨床検査技師についての基礎知識の習得、臨床経験を積んだ各教員による臨床検査技師の活躍する職場や職業倫理、コンプライアンス、役割と使命等についての講義、病院や関連施設の見学等を通じ、臨床検査技師を目指すための目的意識、学習意欲の向上を図る。						
目的・目標	目的:大学生活への円滑な移行、臨床検査学への円滑な導入、臨床検査技師を目指すための目的意識および学習意欲の向上を図ることを目的とする。 目標:①大学での学びに必要な基本知識とスキルを習得する。②学内実習に必要な基礎知識と基本的スキルを学習する。臨床検査技師という職種、職場、職業倫理、コンプライアンス、役割と使命等について理解する。						
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと。						
授 業 計 画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	大学生活と大学における学び①	到達目標：高校までの学びと大学における学びの違いについて理解する。 学習内容：高校までの学び、大学における学び、ノートの取り方、出席管理他				
	2	大学生活と大学における学び②	到達目標：大学での学びに必要なメールやレポートの書き方や管理について理解する。 学習内容：メールの書き方・管理、レポートの書き方・管理				
	3	臨床検査学における学び①	到達目標：実習室における基本的ルールについて理解する。 学習内容：実習時の身だしなみ、実習室の使い方等				
	4	臨床検査学における学び②	到達目標：実習室における基本的ルールについて理解する。 学習内容：器具の洗浄方法、医療廃棄物の分別・廃棄等				
	5	臨床検査学における学び③	到達目標：基本的な器具の操作等を実習することで習得する。 学習内容：基本的な器具の操作、洗浄等				
	6	臨床検査学における学び④					
	7	大学生活と大学における学び③	到達目標：図書館の使い方について知るとともに、実際に活用できる。 学習内容：図書館の使い方、蔵書検索、データベース、電子図書の活用等				
	8	臨床検査技師のためのキャリア支援① 大学生活と大学における学び④	到達目標：臨床検査技師について理解する。／個別面談 学習内容：資格、活躍する場、職務内容について調べ、まとめる。／個別面談				
	9	臨床検査学における学び⑤ 大学生活と大学における学び⑤	到達目標：臨床検査に必要な数学の基礎知識について理解する。／個別面談 学習内容：数学の基本知識の確認。／個別面談				
	10	臨床検査学における学び⑥ 大学生活と大学における学び⑥					
	11	臨床検査技師のためのキャリア支援②	到達目標：臨床検査技師の活躍する場について理解する。 学習内容：病院等で活躍する臨床検査技師の仕事に関する講話（外部講師等）				
	12	臨床検査技師のためのキャリア支援③	到達目標：臨床検査技師の活躍する場について理解する。 学習内容：病院等で活躍する臨床検査技師の仕事に関する講話（外部講師等）				
	13	臨床検査技師のためのキャリア支援④	到達目標：協働作業を通じ、コミュニケーション能力の向上を図る 学習内容：グループワーク				
	14	臨床検査技師のためのキャリア支援⑤					
	15	大学生活と大学における学び⑦	到達目標：高校までの試験と大学における試験の違いについて理解する。 学習内容：期末試験の学習方法、追再試験等				
	16	大学生活と大学における学び⑧	到達目標：前期の生活と学習態度を振り返り、後期の学びに向け、心の準備を整える。 学習内容：前期成績を踏まえ、前期の振り返りと後期の目標等を立てる。				
	17	臨床検査技師のためのキャリア支援⑥ 大学生活と大学における学び⑨	到達目標：協働作業を通じ、コミュニケーション能力の向上を図る／個別面談 学習内容：グループワーク／個別面談				
18	臨床検査技師のためのキャリア支援⑦ 大学生活と大学における学び⑩						

授 業 計 画	19	臨床検査技師のためのキャリア支援 ⑧ 臨床検査の実施と職業倫理	到達目標：医療機関等における臨床検査の意義を理解し、職業倫理を高める。 学習内容：臨床検査の意義、職業倫理
	20	臨床検査技師のためのキャリア支援 ⑨ 大学生活と大学における学び⑩	到達目標：協働作業を通じ、コミュニケーション能力の向上を図る／個別面談 学習内容：グループワーク／個別面談
	21	臨床検査技師のためのキャリア支援⑩ 臨床検査技師の職業倫理と守秘義務	到達目標：SNSの利用、守秘義務、医療従事者の法的問題を理解する。 学習内容：医療機関における守秘義務、臨床検査技師の行政・民事・刑事責任、コミュニケーションツールのメリット・デメリット
	22	臨床検査技師のためのキャリア支援 ⑪ 臨床検査技師のと役割と使命	到達目標：病院における臨床検査技師の役割使命について理解する。 学習内容：一般的な病院における臨床検査技師の役割、使命等。
	23	臨床検査技師のためのキャリア支援 ⑫ 施設見学Ⅰ（医療機関①）	到達目標：医療機関における臨床検査技師の仕事内容、役割について理解する。 学習内容：茨城県内の臨地実習依頼医療機関における臨床検査技師の仕事の見学
	24	臨床検査技師のためのキャリア支援 ⑬ 施設見学Ⅰ（医療機関②）	
	25	臨床検査技師のためのキャリア支援 ⑭ 施設見学Ⅱ（関連施設①）	到達目標：地域社会の環境問題について理解する。 学習内容：霞ヶ浦環境保護センターの見学
	26	臨床検査技師のためのキャリア支援 ⑮ 施設見学Ⅱ（関連施設②）	
	27	臨床検査技師のためのキャリア支援⑯ 臨床検査技師のキャリアパスとスキル アップ①	到達目標：臨床検査技師のキャリアパスとスキルアップについて理解する。 学習内容：キャリアパス、チーム医療の概要、栄養サポートチーム（NST）等における臨床検査技師の役割、臨床検査技師のスキルアップの重要性
	28	臨床検査技師のためのキャリア支援 ⑰臨床検査技師のキャリアパスとス キルアップ②	到達目標：危険な化学物質の取り扱い方と各種廃棄物の分別方法を理解する。 学習内容：危険物、劇物、毒物等の適切な取り扱い（実習で使用するものを中心に）
	29	臨床検査技師のためのキャリア支援 ⑱臨床検査技師のキャリアパスとス キルアップ③	到達目標：臨床検査技師と接することの多い認知症およびその支援について理解する。 学習内容：認知症サポーター養成講座（外部講師：土浦市地域包括支援センター）
	30	臨床検査学における学び⑦	到達目標：国家試験の概要と合格に向けた勉強について理解する。 学習内容：国家試験の概要等
成績評価の 方法・基準	課題レポート（100%）（対面・オンライン共通）		
教科書	特に指定しない		
参考図書			
教員からの メッセージ	各授業でレポートの提出を課します。レポートは授業後にコメントを付して返却します。 必要に応じて授業の内容を変更することがあります。 医療提供施設で勤務した臨床検査技師がこの授業を担当します。		